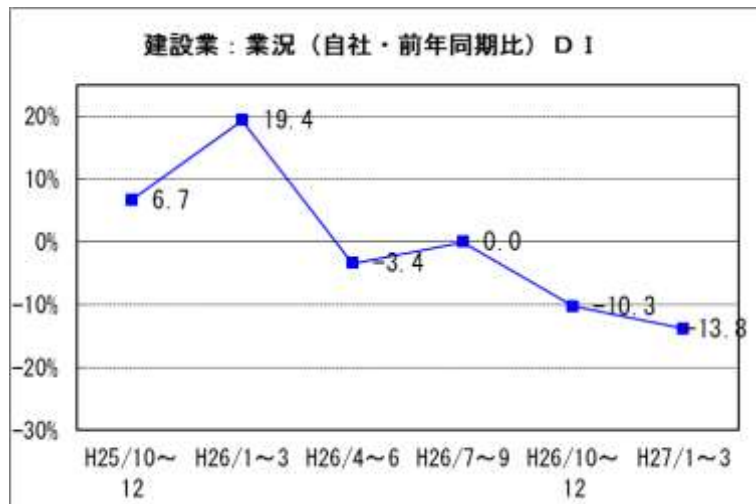


### 3. 建設業の動向

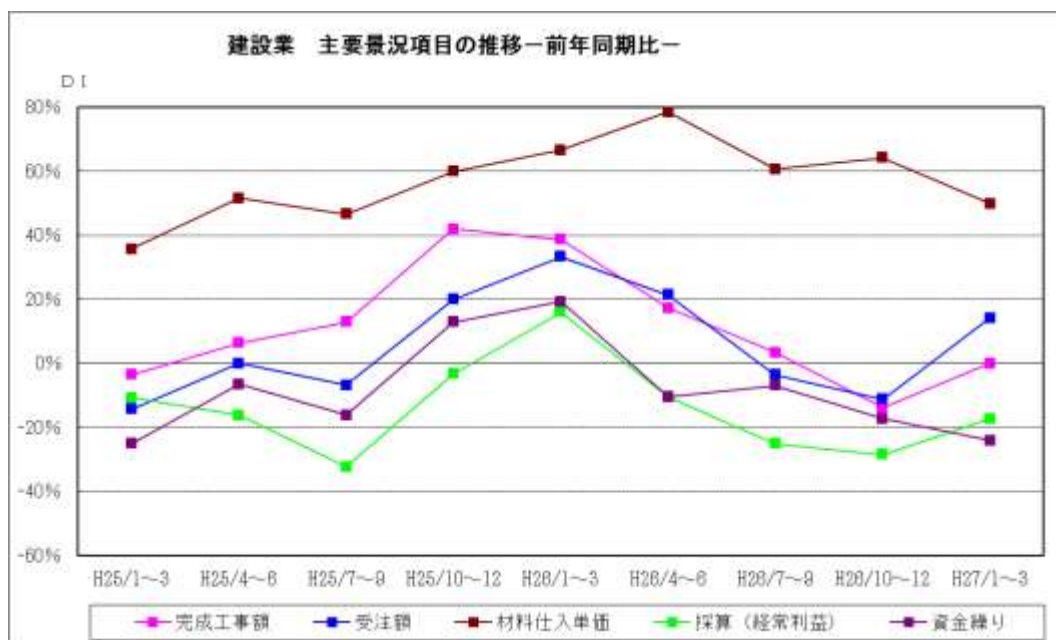
#### (1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値マイナス13.8。前期のマイナス10.3から3.5ポイント下落した。来期見通しは、マイナス7.4と改善の見込み。



#### 建設業の主要景況項目 DI 値の推移（前年同期比・%）

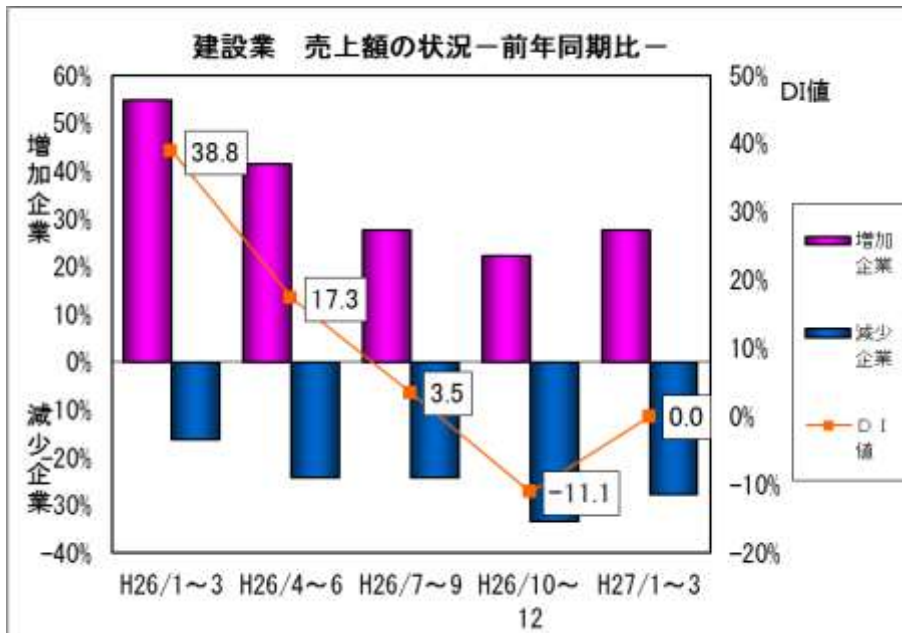
	前々期 (26年7月~9月)	前期(A) (26年10月~12月)	今期(B) (27年1月~3月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
完成工事額	3.5	▲ 13.8	0.0	13.8	▲ 13.8
受注額	▲ 3.5	▲ 11.1	14.2	25.3	▲ 3.7
材料仕入単価	60.7	64.3	49.9	▲ 14.4	50.0
採算(経常利益)	▲ 25.0	▲ 28.5	▲ 17.2	11.3	▲ 13.8
資金繰り	▲ 6.9	▲ 17.2	▲ 24.1	▲ 6.9	▲ 13.8



(2) 主要項目の概況（前年同期比）

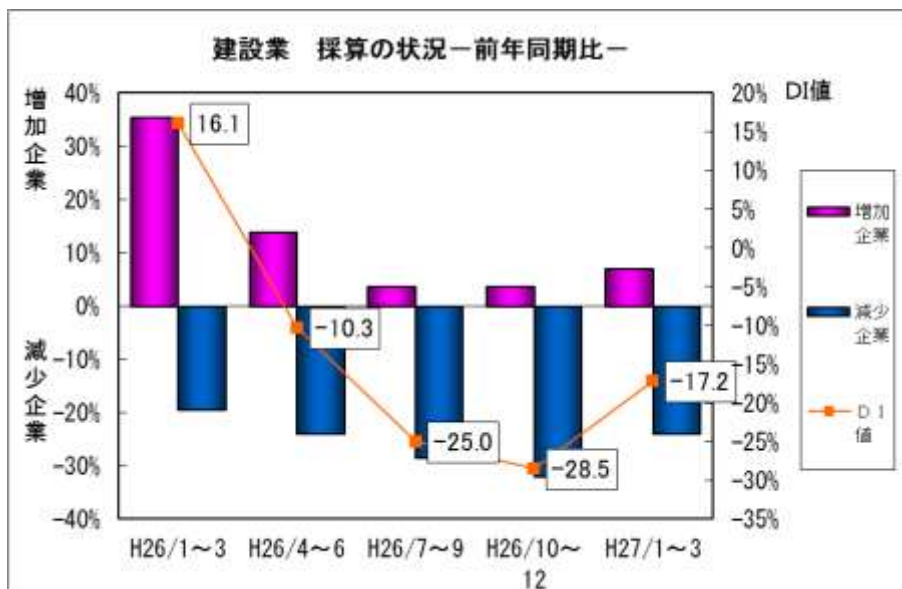
①完成工事額（前年同期比）

今期の完成工事額DI値は0.0。前期の▲11.1から11.1ポイント上昇している。来期見通しはマイナス13.8と下落の見込み。



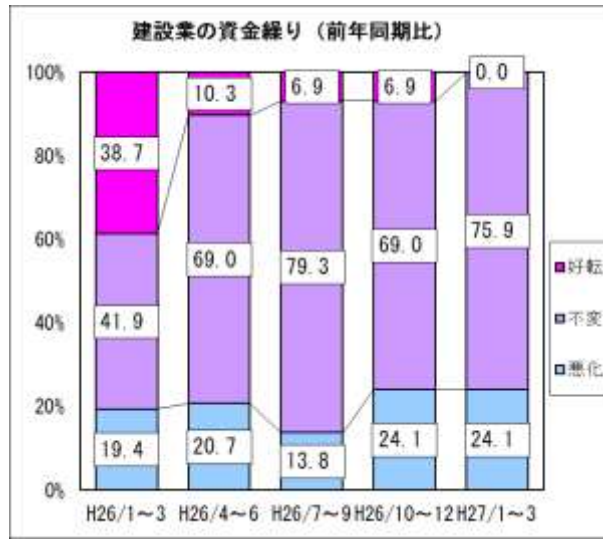
②採算（前年同期比）

今期の採算DI値は、マイナス17.2。前期のマイナス28.5から11.3ポイント改善した。来期見通しは、マイナス13.8と改善する見込み。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I 値は、マイナス 24.1。前期のマイナス 17.2 から 6.9 ポイント下落した。来期見通しは、マイナス 13.8 と下落の見込み。

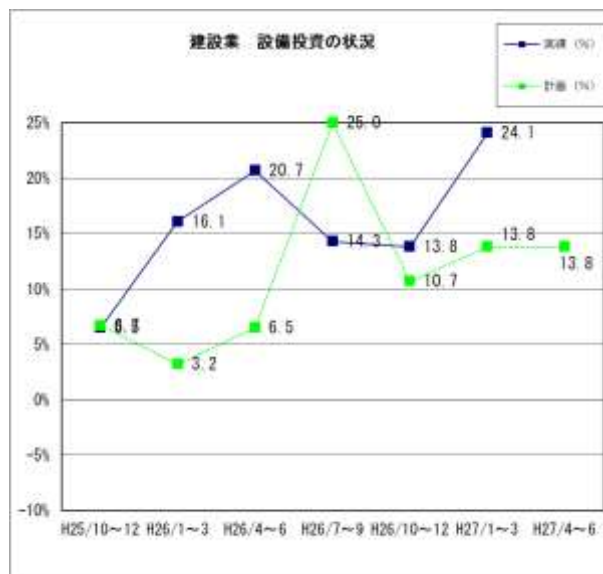


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土地	建物	建設機械	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施（実数）	4	0	0	0	1	1	1	0	1	25
前期実施（%）	13.8	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0	25.0	86.2
今期実施（実数）	7	0	0	1	4	0	3	0	1	22
今期実施（%）	24.1	0.0	0.0	14.3	57.1	0.0	42.9	0.0	14.3	75.9
来期計画（実数）	4	1	0	2	1	0	0	0	1	25
来期計画（%）	13.8	25.0	0.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	86.2

今期設備投資を実施した企業は 7 社（24.1%）。前期（平成 26 年 10～12 月期）の実施企業 4 社（13.8%）から増加。来期は 4 社（13.8%）が設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、経営上の問題点として建設業が一位～三位にあげる項目は、

- ・ 「材料価格の上昇」 (前期 61.5%→今期 46.2%)
- ・ 「請負単価の低下、上昇難」 (前期 19.2%→今期 34.6%)
- ・ 「下請業者の確保難」 (前期 26.9%→今期 23.1%)
- ・ 「従業員の確保難」 (前期 26.9%→今期 23.1%)

となっている。

